

4月15日1980・No.26

# 京橋の印刷

発行所  
 東京都印刷工業組合  
 京橋支部  
 〒104 東京都中央区新富1-16-8  
 日本印刷会館3F 電話 552-1855  
 印刷所 八千代印刷株式会社



中央区役所 昭和二十二年三月五日それまで行政区が別であった「京橋区」と「日本橋区」が統合され、「中央区」となり、東京都内三十五区が二十三区となった。現在地(築地一の一の一)には、旧庁舎があったが、昭和四十三年に取りこわされ、四十五年十一月に高層ビルが完成し、この一画は、公会堂、京橋図書館、築地警察署が並び、中央区の行政センターとなっている。区庁舎前には営団地下鉄・有楽町線の新富町駅も開業し一段と足の便もよくなった。

区役所二階にある商工課では、工団連の事務関係や、区内商工業者への各種融資や相談を行っており、特に本年一〇月には中央区工

業展を開催する予定で現在すすめられていす。京橋支部でも印刷関連団体と共に参加する予定です。又将来の中央区では行政のあり方を求め、中央区再開発基本構想を練る長期ビジョンを調査、策定しております。

区役所のすぐ近くには、平野富二が明治六十年長崎新塾出張活版製造所を興し、後に(株)東京築地活版所となった所を記念し「活字発祥の碑」が建てられているという印刷業界に縁の深い区画であります。

中央区の行政は将来の京橋支部の各印刷企業にとっても心強いバックアップとなる事が期待されます。

## 目次

△表紙写真▽中央区役所	
もうだまっていけないで	1
五五年度支部通常総会終る	
新執行部を選任	2
支部各地区長、幹事改選さる	9
組合役員の任期二年を顧みて	11
水野コレクション・シリーズ(9)	
印刷文化の流れに沿って	12
青年会の活動	
営業講演会・第二回通常総会終る	13
随筆・プレス雑考	15
支部の動き・編集後記	16

## もうだまっていけないで

世界経済は、インフレの激波に揺さぶられている。その中で日本も四八年のオイルショック後の狂乱物価当時の水準に公定歩合を九割に引き上げることによって、政府・日銀は、物価動向に対する強い危機感と断固立ち向かう姿勢を示し、インフレ回避のため「瀬戸際政策」に踏み出したが、内外の政治、経済・社会、外交などすべての面で不透明な要因が多く、世界は、また日本はどうなるのだろうか、その渦の中で中小印刷業の先行は――。諸原材料の暴騰のなかで印刷料金の見直しは――。このような時に組合は何をしていけるのか。の声もあるが組合は環境づくりはできるが、解決はだまっていけないで、各々が努力し一斉に立ち向かうことではないか。

# 55年度 京橋支部通常総会終る

## 事業計画・予算を決定：新執行部を選出



通常総会は、定刻午後四時過ぎに、長島副支部長の司会で開会が宣せられ、若林副支部長が「漸く春も落着いた暖かさになってきました。本日は、新年度の通常総会を開く事にした処、多数組合員の皆様にご来場頂きまして、有難とうございます。又本部の倉沢副理事長をはじめ多数の御来賓の皆様のご参加を頂き誠に有難とうございます。只今から過去一年間の事業報告並びに会計報告に続きまして、五年度の事業計画並びに予算案のご審議頂きますと共に我々執行部は甚だいたりませんでした。本年ここに、次期の執行部へ引きつぐ選考の経過をご説明頂くと共に、懇親会等もり沢山に予定しておりますので、執行部としては、出来るだけ要領よく纏めていく予定にしております。どうかよろしく御協力をお願いします。



見事な司会は  
長島副支部長

京橋支部昭和五五年度通常総会は四月一日新富の日本印刷会館において、八〇名の組合員が出席し、来賓には東印工組倉沢副理事長、中央区鈴木商工課長をむかえて開催された。総会は昭和五五年度事業報告、同・収支決算報告を満場一致で承認し、続いて昭和五五年度事業計画、同・収支予算を可決、小宮山支部長のもと二年間に亘り活躍された執行部は任期満了に伴い退任をされ、石曾根新支部長ほか新執行部を選出し終了した。

「します」との開会のことばに続き小宮山支部長があいさつを行った。

小宮山支部長は「本日はお忙しいなかを、当京橋支部の通常総会の開催にあたり、支部組合員の皆様方には、このように盛大にご出席頂きまして有難うございます。御礼を申し上げます。また、本部・倉沢副理事長殿をはじめ来賓の皆様方には枉げてご臨席を賜りましたことを厚く御礼を申し上げる次第であります。当執行部も任期を終りまして、いよいよ



開会のことば・若林副支部長



挨拶する小宮山支部長

よ次期にバトンタッチする総会でござい  
ます。省みますとこの一年間大変に宇余  
曲折の混乱した日本経済の影響を受けま  
して、充分な支部活動がおこなうことが  
できなかった訳でございませうけれども、  
第二次構造改善事業を控えまして、支部  
組合員の皆様に参加調査表の回収など、  
何かとご迷惑をおかけした次第でござい  
ますが、心より温いご協力によりまし  
て、当京橋支部は東京全体の平均数値を  
かなり上廻って、九〇%を超える回収がで  
きました。また昨年六月には待望の若い  
力を結集した京橋支部印刷人青年会の発  
足をみる事ができました。これらも総  
会資料に報告として掲載いたしてありま  
すが予期以上の活動をされております。  
京橋支部の将来を担う青年の活躍は心強  
く感ずる次第でございます。その他この  
一年間の経過につきましては議事のなか  
でご説明を申し上げご審議を願うのであ  
りますが、新年度の予算について、云わ  
ば欠陥予算に近い状態で次期に申し送る  
ことは、誠に残念であります。この点に  
つきましては、全組合員の問題として支

議事に先だち、この一年間に亡なられ  
た物故組合員が長島副支部長によって読  
み上げられ、全員起立をして一分間の黙  
とうを捧げ御冥福を祈った。



議事の冒頭に54年度物故者に黙禱を捧げる総会出席の組合員

部財源の強化を今後とも格段のご協力と  
ご判断をお願いしたい次第でございま  
す。  
本日の総会は議事が盛り沢山でござい  
ますので、議事進行について何分とにも  
ご協力の程、宜敷しくお願い申し上げま  
してご挨拶いたします」と述べられた。

次いで規約にのっとり、小宮山支部長  
が議長席につき、第一号議案の五四年度  
事業報告を石曾根副支部長より総会の時  
間短縮をする為、要約して報告したいと  
提案、拍手の内に承認された。以下報告  
内容「事業報告のはじめは、安定成長計  
画と第二次構造の推進について、昨年末  
参加調査票により、当支部では九一%、  
二七四社回収され、もう少しで全組合員  
の方々の回収を頂けるところですが、私  
共としては全ての方々が意志表示をして  
頂きたかったです。不参加ならば、不  
参加でも結構ですが、後になって参加し  
たかったというような事のないように残  
りの九〇%の未提出の方もぜひこれからで  
も結構ですので意志表示をして下さい。  
第二次構造については、昨年度途中まで



小宮山議長の指示で事業報告がおこなわれる

プロセスインキの最高峰

New Champion  
**Super Apex**

**大日本インキ化学**

**山桜製品**

**株式会社 山桜**

本社 東京都中央区築地3-2-9  
電話 542-8511(大代)

工場 東京都昭島市大神町1046番地

支店 神田・中野・五反田・浅草・板橋・亀有  
墨田・蒲田・横浜・千葉・大阪



提案説明をする石曾根  
副支部長

安定成長計画を進めてまいりましたが、これを補完する形で構改を進めようと皆様をお願いしております。よろしく御協力をお願いいたします。

組織強化の活動の推進

(一) 新規組合員加入運動の展開、この点につきましては数字をあげて説明してありますので、組織強化、拡大の活動についてはのちほど予算にも出てきますが、一八名組合員が増えたことで、支部費が六〇万円、交付金が一五万円計七五万円の財源が拡大された事は、成果が上がっているのではありません。今後この活動を進めて頂きたいと願うものでございます。

(二) 地区会の強化活動、これにつきましては、各副支部長に各地区を担当して頂きましたが、支部長に各地区を廻って頂きまして、本部に提案する事項もありません。本部に提案する事項もありません。本部に提案する事項もありません。本部に提案する事項もありません。

(三) 支部報機関誌「京橋の印刷」の発行につきましては昨年度一六号から二五号迄発行致しました。内容目次を掲載しておりますので参照願います。次に教育活動の推進、公害防止対策の推進等につき

ましては安定成長計画に基づきまして進める予定でしたが、年度途中から、第二次構改の推進に切り換り説明・調査活動の作業幅狭まりましたので、これらにつきましては啓もう活動のみに終わりました。

(四) 福利厚生事業の推進につきましては、生命共済制度の拡充推進が支部の財政に結びつくので、昭和五一年度では、当支部では一二社、加入人員一、〇九一名、手数料、還付金含めて八九万円でしたが、昨年度は、一四五社、一、一六五名の加入人員で、一八八・五万円の手数料で、全体額からみて相当な支部財政の負担をしております。この点で一組合員一口以上の加入推進運動をすすめていたのですが、あまり成果が上っていないので支部財政の補完の意味からも、来年度も御協力を得まして一組合員一口以上の加入の運動を続けていきます。

他の共済制度についても、自動車共済等は特に加入運動重点支部に指定された事もあり、関係役員のご尽力もありまして二一台の増加となっております。

(五) 京橋支部印刷人青年会の発足と育成の件は資料の終りにも参考資料としてその活動状況が記載されております。

(六) 対外活動の強化につきましては特に中央区の工団連並びに中央区との関係については、五五年度に中央区の工業展を開催したいという提案がありまして進行しておりますが、印刷関連の一員として協力し具体案を作っていくという事で推

進んでいます。

(七) その他の事業、支部税務研修会、

二年勤続従業員表彰、長寿者謝恩の会、一般消費税反対決起集会参加等々の行事を行いました。それらをまとめると、特に総会二回、支部役員会三〇回、顧問・相談役・参与の会、総務会、その他支部行事を含めて九回、第二構改の支部内説明会九回、青年会発足準備会六回、「京橋の印刷」座談会四回、工団連関係七回、支部行事三回、本部行事三回、合計三九回開催しました。この一年間の慶事四件、お見舞四件、弔事一八件、以上です。このように、事業報告が承認可決された。



決算報告の篠倉  
副支部長

引き続き、五四年度収支決算報告が篠倉副支部長より、本年決算は、総額に於いて若干増えたが、概ね予算どおり遂行されたこと各費目の説明が行われて、拍手の内に承認されました。

そして小倉、浅野両監査の監査報告も特に留意点もなく、良好であるとの意見が発表され承認された。

次いで昭和五五年度の事業計画案が石曾根副支部長より次のように説明された

四六四截オフセット

# オリバー 8

軽快・高速・重装備

580×440. 10,000枚/時

姉妹機：オリバー 6 菊四截

オリバー 12 菊半截

## 桜井機械販売株式会社

〒135 東京都江東区福住 2-2-9

電話 (03) 643-1131

## 写植のことなら何でも...

- 各種写真植字機
- 写真植字文字盤
- オペレーターの養成〈写植スクール〉
- 版下マンの養成〈フィニッシュワークスクール〉

株式会社 **モリサワ**

東京支店 東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 ☎03-267-1231



監査報告の浅野(左)・小倉(右)両監査

- 「事業計画の基本方針の前段は省略させて頂きます。実施事業のはじめの第二構改につきましては説明会等で皆様お聞き及びのとおりですが、この計画の基本としては、
- (一) 安定成長計画を補完するものである
  - (二) 小規模企業が参加し易いように特に配慮していく事
  - (三) 全ての参加企業が助成施策が受けられるようにする事
  - (四) 機械等のスクラップ・アンド・ビルドの基本理念は生かすが参加の条件としない事
- 以上の四つで、本日は倉沢副理事長もお見えになっておられますので、後程認可の見通し等についても紹介されると思います。次に組織強化、拡大の活動については増強を進めて料金問題等の解決と支部財政の充実をはかっていきたい。
- 具体的な活動項目は次のとおりです。
- (一) 組合員相互の協調と連帯の強化
  - (二) 地区活動の促進
  - (三) 新規組合員加入運動の推進

「新役員を代表いたしましたしてご挨拶を申し上げます。

既にご高承の通りの世界情勢、国内情勢でありまして、印刷業界も困難な状態に直面いたしております。この時期に当りまして、不肖私が支部長に選任されまして責任の重大さを痛感する次第であります。

本日お集りの諸先輩の皆様をはじめ当京橋支部には優れた人材が、満天の星の如くおいでになるにも拘わらず、支部行事に何にかと、しゃしゃり出て、先刻来三回も出たり入ったりしておりますので、私の能力や識見などについては既に底が割れておりますし、また企業規模から申しまして小規模企業でありまして、とても京橋支部三〇〇組合員を代表する支部長として不適合な者であります。しかも私は過去三期六年に亘りまして、はじめは昭和四九年に池宮支部長さんに、続いて久保田支部長に、そして現小宮山支部長さんの補佐役として支部運営のお手伝いをして参りました。更に私が支部長を務めることになりまして、支部行政がマンネリ化してしまうのではないかと考えますが、幸いに致しまして各地区から推せんを賜りまして、只今、私と共にご選任を頂きました副支部長、監査の皆様

### 新任のあいさつ

支部長 石曾根 啓悦

様は大変にご立派な方々がお揃いであります。しかも新鮮でフレッシュな方々であります。頭にのせて頂く帽子の私はポロポロでも、これをかぶる頭の中味が、新鮮な副支部長さん、監査さんでありますので、ご安心ください。

これらの方々に助けられながら微力ではありますが、任期の二年間全力で支部運営に当る覚悟であります。何卒よろしくご指導を賜りますようお願い申し上げます。

支部事業計画の具体的な推進と支部運営につきましては、本日は時間の制約がございますので、支部報「京橋の印刷」の誌上や、各地区の例会、その他あらゆる機会を通じてお訴えをして、ご批判、ご理解をおおぎまして、組合員皆様の声と、地区を代表されます地区長さんのご意見を中心に運営を図る考えであります。皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。

終りに小宮山支部長さんのご功績と共に退任されます役員の皆様の任期中のご苦勞と、ご活躍に対しまして感謝のお礼を申し上げ、私ども新執行部は今後のご指導とご後援をお願い致しまして、支部長就任と新役員を代表しての挨拶と致します。

業界のトップメーカーで 全国で一番よく使われている！

ハート印 (名刺用紙・私製はがき・招待状カード・封筒) 発売元  
株券用紙・賞状用紙・荷札・のし紙・カレンダー

# ハート株式会社

## 東京東支店

135 東京都江東区冬木15番10号 電話 東京 (03) 641-1153 代表

本社 540 大阪市東区南農人町2丁目39番地 電話 大阪 (06) 942-2321 番(大代表)  
支店 札幌・仙台・東京西・東京南・東京北・静岡・名古屋・金沢・京都・神戸・岡山・高松・広島・福岡



選考結果を発表する  
中村委員長

- (四) 諸会議の定例化と充実
- (五) 各種研修会、講習会、講演会、見学会の開催と参加の促進
- (六) 支部機関誌「京橋の印刷」の発行
- (七) 組合員名簿の刊行
- (八) 支部財政を強化する対策
- (九) 京橋支部印刷人青年会活動の助成協力
- (一〇) 福利厚生事業の活動について
- (一一) 全国生命共済制度への一組合員一口以上の加入促進
- (一二) 自転車事故共済の拡充
- (一三) 受託物賠償責任共済制度の普及と加入促進
- (一四) 火災共済・自動車共済制度及び新がん保険の普及と協力
- (一五) 長寿者謝恩の会の開催
- (一六) 対外活動の強化
- (一七) 中央区工団連の事業に積極的に参加し加盟諸団体との親睦を図ります。
- (一八) 中央区役所の主催する事業に参加します。
- (一九) 対外的宣伝活動を行います。以上の提案で、昭和五五年の事業計画が承認

され、同年度の収支予算案が引続いて、篠倉副支部長により、提案されたが、財源不足の為、組合員増強や経費節減を心掛けねばならないという事で、これも拍手の内に承認されました。

議案の最後として議長より、次期役員選考委員会の経過報告を中村選考委員長に発表をお願いし次のように報告された。「我々選考委員七名は、全員一致で、次期支部長に八千代印刷、石曾根啓悦氏を推薦することに致しました」と報告、出席者全員の拍手の内に、承認された。次いで、各地区選出副支部長として、次の方々の選任がおこなわれ、壇上で紹介され承認されました。

京橋地区、秀英堂紙工印刷、榎坂田利正氏  
新富地区、神林印刷、神林克明



石曾根新支部長 (左から二人目) を中心に壇上の新執行部

入船地区、清水野写真工芸印刷所  
水野雅生氏

湊地区、聖文社印刷、田島弘氏  
八丁堀地区、三田村印刷所  
三田村桂太郎氏

新川地区、久栄社印刷、所田昌一氏  
月島地区、室田印刷、室田利一氏  
築地地区、永和田堂、神田半三氏 (監査)  
銀座地区、三青社、竹内善夫氏 (監査)

以上で全議案が可決され、新支部長の就任のあいさつ (別掲) が行なわれた。次いで来賓の挨拶となりますが、東印工組の倉沢副理事長が壇上に立って、

「本日は久永理事長が皆様にご挨拶申し上げる予定でしたが、急拠組合業務の為、地方へ出張になりました。組合業務という事でお許し頂きたいと思えます。先ずもって本日の総会が活潑に滞りなく行なわれ、新しい執行部が生れて誠に、御同慶の至りで、心からお慶び申し上げます。又常日頃、京橋支部に於かれましては本部の諸活動に對しましては大変深い協力、御理解を頂いております。この機会をかりて御礼申し上げる次第でございます。私達印刷業界にとりまして、サービス経済社会の到来、並びに高齢化社会を迎え、加えまして雇用に対する対応、それから最近我々業界の諸資料の高騰に対する対策、そしてその安定供給の確保、或いは止まるころのない技術革新等大変難しい種々の問題を抱えております。大変困難な時代に入ってきて

## オフセットはハイデル

A3判単色, 多色, 多色両面機から,  
菊全判多色, 多色両面機まで豊富な機種。

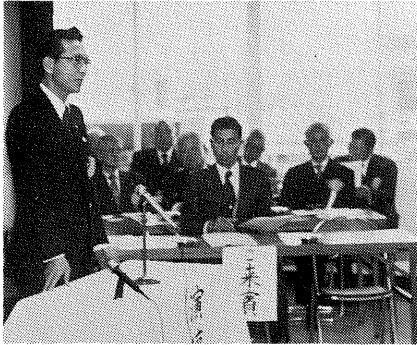
グラフィックアーツの総合商社  
**印刷機械貿易株式会社**

本社 大阪府寝屋川市豊里町1番4号 TEL.0720(32)0441 〒572  
東京事業部 東京都品川区南大井3-21-4 TEL.(763)4141 〒140

ここに鮮やかな一枚  
ノーカーボン紙  
**レジ-CCP**

**十條製紙**

〒100 東京都千代田区有楽町1-12-1 (新有楽町ビル)  
TEL.東京(03)211-7311



来賓挨拶の本部・倉沢副理事長

たわけですが、その中におきまして、第二次構造改善計画、この新構設計画の推進は、適正利潤の確保、そして教育事業の確立業界組織の強化、情報活動の徹底とこういった幾つかの柱を中心に致しまして、苦難な八〇年代をのり切らねばならないと考えております。四月三日の総代会に於きましてお蔭様をもちまして、久永理事長以下新しい執行部が誕生致しました。どうぞ、京橋支部に於かれましては、本部への力強い御支援を賜りたいとお願ひ申し上げ次第であります。新構改も殆んど集計を終りまして、全国的にも、七〇%以上の参加率の中で順調にゆけば遅くも六月末には通産省の承認を得る状況でございます。今後新しい執行部も諸施策、諸活動がこれからスタートする訳ですが、ご協力を頂き乍らすめていきたいと思っておりますので今後共よろし

くお願い致します。本日の総会が滞りなく終了しました事をお祝いすると共に、皆様方にお願ひする次第でございます。本日はどうもおめでとございます。」  
来賓挨拶の二人目に中央区鈴木商工課長が、司会の長島副支部長によって紹介され、次のように、中央区の商工業行政について説明を行われた。  
「まずもって本日の総会が極めて整然且つ慎重な審議をされました事を心からお慶び申し上げます。そしてまた日頃の事業活動に対する業界の研鑽に致しましても、心から敬意を表わすものです。  
支部、工団連をとおしましても区の商工振興施策に、大変ご理解と御協力を賜っている事を厚くお礼申し上げます。  
中央区の行政報告をさせて頂き実のある挨拶として務めを果たさせて頂きます。  
(一) 中央区再開発基本構想について  
(二) 二〇年後の中央区のあり方を目指し策定している構想で、現在経済成長がダウンした中で、着実に人口を回復しながら、商業地域である本区の中で、印刷、製本等の地場産業を定着させ、住工混在の新しい工業の姿を求めて、調和のとれた積極的な都心型産業のあり方を模索する為、現在各規模の事業所を任意に選んで調査回答を進めており、その結果、皆様のご批判、ご協力を頂くべく五六年度には発表致します。  
(三) 各種融資等の商工振興施策について



区の中小企業政策を説明する鈴木課長

中央区の商工融資は、国や都で行っているのに較べて、それらよりはるかに下回る低利で、六・七%という有利なもので、最近の金利情勢は極めて高騰しているわけで、金額は運転資金三百万円、設備資金は五百万円と少額ですが地域の中で役立てて頂きたいと願っています。  
また勤労者生活資金融資についても行っており今後種々な集会を通じてPRの努力をしていきたいと考えております。  
(四) 中央区工業展について  
只今の総会の過程をみまして、大変苦しい予算体制の中で応分のご協力をして下さるといふ事で、ご無理を願っているわけですが、区では五年度予算の中で三百五十万円程計上を決定したのであります。もとより全額負担できればよいわけですが、参画して頂くという事で、中央区の工業特に都心の重要産業の姿を、まず、地域の人々に理解して頂く、いわゆる印刷関連産業のイメージアップであります。とりわけ長期投資というべき、青少年に対するこの地場産業の理解を求めるという考えであります。第一回の工



業界の  
トップレベルを行く

宏和樹脂工業株式会社

東京都板橋区蓮沼町51-2  
TEL 965-2711 代表

プロセス資材株式会社

本社 東京都中央区銀座7丁目10番5号 千104  
TEL 03-572-8071(代)  
大阪/名古屋/札幌/仙台/京都/広島/福岡



有終の美をかざる小山副支部長の閉会のことば

業展を成功させたいと思っております。以上三点のご報告をもちまして私のあいさつとさせていただきます。(拍手)

最後に退任役員を代表して小宮山前支部長の退任の挨拶が次の如く述べられました。

「執行部を退任しました役員を代表してご挨拶させていただきます。

今般、業界は資材高騰という大変な状況になって業界が一丸となって取組んでいかねばならない時に、支部長には石曾根さん以外の適任者はいらぬという感じが次第です。資材高騰については本部に常設されている資材対策委員会が適切な資材対策を講じ、また本部新執行部と前執行部の方が最後の御奉公として積極的に取組んでおられます問題として

は、現在我々の業界がおかれている状態を啓蒙する為に、地下鉄のつり広告を借りて掲げたような熱意のあふれたプランを出した事はご出席の皆様方にはご承知のとおりでございます。私共がこの二年間を通じて一番感じた事は支部組合員の皆様が良いにつけ、悪しきにつけ、組合に関心を持って頂きたいという事でありまして。そして出来るだけ御意見を賜わるといふ事と、特に支部総会等の席には出席して頂いて、退任する役員に御苦勞であったと、又新しい執行部にはしっかり頼むぞと激励の辞を賜わってこそ支部は円滑にそして発展して行くのではないかと思っております。今後共皆様のあたたかい御指導とご協力そしてできる限り参画意識を持って頂いて、支部執行部がやるにふさわしい心の支えになって頂きたい。

最後になりましたが、京橋支部の益々の発展と皆様方のご健勝、そして支部組合員各位の事業の益々の発展を祈念致しまして、私のあいさつと致します。」

次いで小山副支部長が閉会のことばとして次のように締めくくりました。

「本日はお忙がしい中を長時間ご協力を頂きまして誠に有難うございます。また東印工組の倉沢副理事長さん初めご来賓の方々のご臨席賜りました事を厚くお礼申し上げます。本総会をもちまして小宮山支部長他私共は退任致しますが、任期中、先輩諸賢の皆様方には多大の御

協力と御支援頂戴致しまして、ここに大禍なく退任できます事を重ねて衷心よりお礼申し上げます。ありがとうございます。

した。八〇年代に入りまして企業にとっても業界に致しまして誠に難かしい時代であろうといわれておりますが、幸にも強力な新執行部が誕生致しまして京橋支部と致しましては頼もしい限りであります。新執行部の皆さんに敬意を表しその御苦勞に對しまして感謝申し上げます。

総会も長島副支部長の手際の良い司会で予定より一〇分前に終り、引続いて恒例の懇親会へと移りました。総勢八〇名余りが一堂に会して七面の円卓を囲んで和やかに歓談してくつろいだ話に花をさかせて七時過ぎ散会となりました。



総会のあと和かに懇親パーティー

**決定！ オフ下請なら宏洋社**

菊全 2色三菱 NEW DAIYA II-2N 稼動開始  
中央区湊2-7-2 (有)宏洋社 ☎551-9992

生活には くらし はずみを

無担保・無保証人

**文信フリーローン**

上手な住居づくりに

**文信マイホームローン**

一店 **文化産業信用組合 | 京橋支店**  
東京都中央区八丁堀4-13-1 ☎551-9625(代) 104



# 京橋支部各地区長・幹事改選さる

京都支部九地区の地区長、幹事の新役員がきまりました。これから二年間、お忙がしい中を御苦勞願うこととなりますがよろしくお願ひします。支部行政に新しい風を吹きこんで頂きたいと思ひます。ご活躍を期待致します。

## 京橋地区

地区長 安田博成  
丸米 専務

幹事 小林恒夫  
信誠印刷 専務

## 湊地区

地区長 長島一磨  
大和印刷 専務

幹事 大沢将宏  
大沢印刷 取締役

幹事 尾島賢一郎  
三徳印刷 専務

地区長 神田半三  
永和堂 専務

幹事 市川重雄  
三和印刷 専務

幹事 村上洋二  
光ビシネスフォーム 社長

幹事 小森常雄  
小森印刷 社長

幹事 斎藤泰次郎  
文行堂印刷 社長

## 銀座地区

地区長 児玉昭太郎  
東京屋 専務

幹事 春原新松  
梅すのはら印刷 社長

幹事 松本尚武  
梅松本印刷 専務

幹事 永島洋二  
冬水印刷 社長

幹事 福田満州男  
福田印刷工業 東京支店 社長

幹事 中山英男  
梅中山印刷 社長

幹事 保木宏勝  
大秀印刷 社長

地区長 畑井健良  
文英堂印刷 社長

幹事 宮川竹蔵  
梅宮川印刷 社長

幹事 松岡誠一郎  
梅海堂 取締役

幹事 小筆正敏  
小筆印刷 社長

幹事 木藤健次郎  
梅三豊社印刷 社長

## 新富地区

地区長 中村憲吉  
日本精版印刷 社長

幹事 小島弘三  
明光社印刷 社長

## 八丁堀地区

地区長 村上繁夫  
明文社印刷 社長

幹事 小沢勤  
梅和田美術印刷 社長

幹事 松橋強  
梅王友社 社長

生産性の「拡大」に  
「コニースーパーテン」がお応えします。

毎時1万枚の超高速菊全判オフセット印刷機 2・4・5色機

 **小森印刷機械株式会社**

本社 東京都墨田区吾妻橋3丁目11番1号 〒130 東京 (624)7161番(大代表)

幹 事 河 野 秀 衛

（株）国際印刷 社長

幹 事 榎 本 義 則

（株）榎本印刷所 専務

幹 事 十 文 字 康 雄

三雄舎印刷 専務

幹 事 小 倉 昭 夫

（株）相互美術印刷本社 専務

新川地区

地区長 伊 森 善 之

昌平堂印刷 社長

幹 事 片 岡 義 郎

共立印刷 社長

幹 事 佐 野 敏 夫

秀文社印刷 社長

幹 事 小 島 正 義

小島印刷 社長

幹 事 小 野 ナ ツ

（株）政弘社 社長

幹 事 円 谷 欽 吾

伊坂美術印刷 常務

幹 事 中 村 脩 造

（株）共盛堂印刷所 社長

月島地区

地区長 小 池 馨

安信製版 社長

幹 事 増 田 勝 彦

（株）長正社印刷所 社長

幹 事 石 井 泰 明

石井印刷 専務

社員教育にカラーズライド

を活用ください

昨今の安定成長期こそ教育活動を活発にし企業に力を蓄えるときです。京橋支部にオートスライド「印刷の知識シリーズ」全三巻が備えてあります。ご活用ください。

第一巻は「印刷の歩み」文化の発展過程のなかで印刷の果たす役割、印刷の定義、印刷の仕組、歴史。

第二巻「カラー印刷」カラー印刷の役割、プロセス工程、仕組みと原理。

第三巻「文字印刷」文字印刷の歴史、技術革新による鉛活字から感光性樹脂版まで、文撰・植字から写植、電算植字までと目まぐるしく変る、その動向を体系的に解説。

最近新入社員の教育から印刷の再認識などに貸出しされています。

オートスライド貸出し取扱規定

京橋支部のカラーオート・スライド貸出し取扱扱いに關し、次の通り定める。

一、スライドの種類

(一) カラーズライド「印刷の知識シリーズ」スライド及びテープ 各三巻

(二) スライド・映写機 一台

二、貸出料

スライド 三巻、テープ 三巻、映写機 一台をセット 二、〇〇〇円

三、貸出期間

原則は一日間とし、貸出期日の翌日午前中に京橋支部事務所へ返還すること

四、貸出要領

(一) 京橋支部の組合員であること。

(二) 所定の借用書を以って借入の申込をすること。

(三) 貸出器具を損傷した場合、貸出料と別に修復に要した実費を申し受ける

(四) オート・スライドの保管、貸出業務は支部事務所にて、これを行う

支部事務所へおいでを！

会議室をご利用ください

支部事務所には明るい会議室があり、諸会議に使用されています。地区の会合や組合員皆さんの会議や講習会などにご利用願っております。申込みは電話等でご予約を、使用申込書を提出して下さい（支部に用意してあります）

使用料 一般 二時間 二、〇〇〇円

一時間増毎に 七五〇円

但し組合員は半額になっています。

利用時間帯 午前九時～午後九時

電話（五五二）一八五五

和・欧文活字

材料 / テープ・メタルベース 他

インキ / 阪田 大日本 東京 東洋 各

和・欧文 各パンフレットあります



株式会社 京橋岩田母型

551 - 1380・2830・(店頭)2827

△トウのビジネス封筒

名刺・カード・はがき

営業品目

- 事務用和洋封筒
- 名刺用紙
- 私製はがき
- 招待状カード
- ワド付封筒
- R O マド封筒
- D M 用封筒

株式会社 △トウ エニパック

- 本 社 東京都江東区永代1-2-1 電話(642)1141 (代表)
- 配送センター 東京都江東区永代1-1-7 電話(643)3237 (代表)
- 支 店 城南(727)4141 本郷(643)7461 城西(994)5151 浅草(643)7851
- 務本工場 務本県下都賀郡野木町友沼 電話02805(5)2100 (代表)

# 組合役員の任期二年を顧みて

## 心から御礼を

### 申しあげます

前湊地区長

田 島 弘

「京橋の印刷史」を繙く迄もなく、当湊地区の歴代の地区長を勤められた方々は有能であり、学識経験も豊かで立派に地区を運営し、その後、支部役員、支部長などの重責をはたされたことは皆様、先刻ご承知の通りであり、大地区「湊」の誇りとするところであります。

さて、この名譽ある湊地区長を拝命した私は、湊二丁目一九番地に移り住んで数年、地区の皆様のお顔とお名前が結びつかない新参者で、はたしてこれからの二年間、この重責が遂行できるだろうかとお引受けをしたものの冷汗三斗の思いが一杯で、盲蛇に怖じずとは正にこのことでした。

然し、長老方の温かいお励ましと、前地区長森山道太郎氏はじめ、副支部長篠倉鐵郎氏、副地区長として絶大なお力添えを戴いた長島一磨氏、地区会計として中山英男氏、幹事の皆々様のお蔭で、ど

うやら二カ年を大過なく全うさせて頂きました。御指導を戴いた皆様に深甚の感謝を申しあげます。

二年間を顧みて月一度の部長、地区長会も、小宮山支部長を始め執行部の皆様の下で、いろいろと勉強させて頂きましたし、小企業委員会にも委員として殆んど出席して、組合運営の難かしさと、人の和について教示されました。小企業委員会から商業委員会に小企業分科会委員として出向し、商業印刷全般について有益な知識も得ました。

とくに、商業委員会委員として、プリンティングフェアの開催に際して、カタログ、ポスター・パッケージ等を蒐集し出展の準備をしましたが、優れた作品を拝見できたのは幸でしたし、オフ輪の見学研修会等々に、未知の分野を啓蒙されたいへん有意義でした。また、商印会コンペに二回参加させて頂き、優勝させて頂いたのも忘れられない一駒でした。然しながら、組織強化の尖兵として、未加入の方々を訪問して、物乞いの様にあしらわれた悲しい経験もごさいますが湊地区の多数の加入によって、京橋支部が三百の大会を回復し、湊地区の努力を大いに称賛され、面目を施したこともまた忘れられない一事でした。

昭和五年の「出羽三山」の旅行、五年の「館山寺めぐり」旅行を始め、地区内のもろもろの行事、支部、本部行事等も皆様の御協力により、恙なく終了してここに二年間の重責から解かれましたが、今後共に地区の一員として、皆様と相携え、我々印刷人として連帯の場をひろめ地位の向上、適正利潤の追及、新技術の学習等に努力して参りたいと念願しております。

心から皆様に御礼を申しあげます。

## どなたも一度は

### 必ず役員に

前新富地区長

神 林 克 明

「組合加入？そのメリットは？」  
「組合費を払っても、我々のために何一つ役立っていないではないか」  
「飲み喰いばかりしているのでは」  
実情をご理解願えない、こうした声は、いまも後を断たない。残念なことだ。

では、組合とはどういうものなのか。どんな活動をしているのか、それを知っていただく早や道はないものだろうか。  
「ある」それは全組合員に一度役員になって頂く事だ。それも輪番制で必ず役員に。新富地区役員選考は輪番制です。私も地区長という大役をおおせつかる

以前は、それに近い不満を抱いたこともある。会議には出席するが、発言せず、出しやばらずの、飛ばず鳴かずに限るときめこんでいた。

しかし、地区長会、事務用委員会に出席し、諸組合事業に参加してみても、斯界の先輩ならびに役員の方々が事に当って真摯にこれに対処し、業界のために尽力されている姿に接して、自らの不明を恥じた。と同時に、これらの方々に対して親しみと連帯感を覚えずにはいられなかった。

こんど始まる第二次構改にしても、組合員のノウハウを検討し選択し、それを企業の成長に結びつけようと懸命に努力されておられ、またご存じの各種原材料の値上り、電力料金的大幅アップはほんの氷山の一角、前途多難な昨今、「力を、知恵を出し合って業界の向上を」と地味な活動を続ける組合という存在は、なんと頼もしいことでしょうか。

二年間の任期中、組合のお役には立たなかったことと、この間先輩諸兄からの多くを学び得たことと、「組合員であること」をこの機会に充分納得できた点でも貴重な歳月でした。

これ等を思えば役員は輪番で全組合員に一度は就任していただかねばと再度叫べずにはいられない。  
最後に組合および組合員の益々の御発展を祈ります。二年間、ありがとうございました。

水野コレクション・シリーズ (9)

印刷文化の流れに沿って



(株) 水野写真工芸印刷所

社長 水野 雅生

グーテンベルク以後三五〇年の間、印刷術は銅版や石版印刷などが次々と發明されて行きましたが、しかしその進歩は僅かで、たいした発展をみませんでした。印刷機もいくつかの部分が木製から鉄製に代ったにすぎず、印刷工程も全く同じままであったので、一冊の本の印刷に大きな労力と時間がかかりました。

最近、当コレクションの中にイギリスのインペリアル・プレス(一八三三年製造)の手引き印刷機が加わりましたが、実際にこの印刷機で印刷を試みますと、大変な重労働で当時の印刷人がいかに苦労したかを伺う事が



1833年製造のインペリアル・プレスと著者

できます。

活字作成においてもベントン彫りのよ  
うな活字母型製造機ができる以前は鋼鉄製の活字父型で比較的やわらかい銅に打ち込み、活字鑄造の母型をつくるという、プレミティブな方法がとられていました。一九世紀に入ってやっと書物を早く、

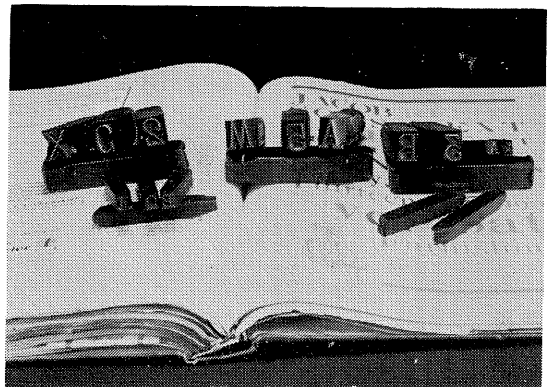
安く、大量に生産する事が望まれ、印刷機材の開発がなされて行きました。

それまでイギリス、アメリカ合衆国は印刷術において見るべき物がありませんでした。動力印刷機及び活字鑄造機、ライノタイプ、モノタイプ、オフセット印刷の發明など印刷機材の開発・改善に大きな力を示しました。

イギリスでは一八〇〇年スタンホープ伯が最初の鉄製印刷機を造りましたが、以来インペリアル・プレス、アルビオン・プレスなどの印刷機が造られます。

一八一二年ドイツ人のフリードリッヒ・ケーニヒはイギリスにおいて手引き印刷機の苦勞の多い仕事をなくすため、フリードリッヒ・パウアーの協力をえて、

圧胴(シリンドラー)印刷機を造り出す事ができました。これはグーテンベルク以来の手引き印刷機が持っているような平圧板(プラ

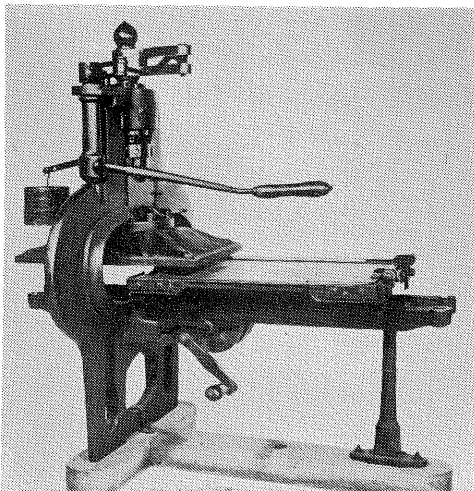


活字父型 1800年イギリス

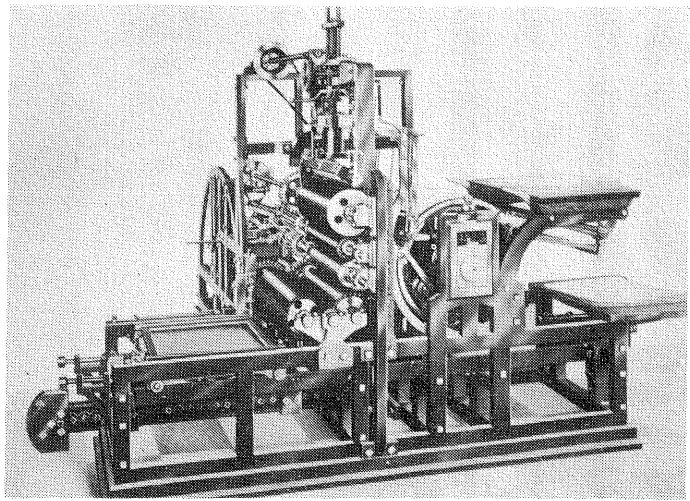
テン)がなく、そのかわりに印刷圧胴が用いられ、これによって大部数印刷への道が開けたわけであります。

ロンドンの「ザ・タイムス」の創始者のジョン・ウォルターはケーニヒの新式機械によって、一時間一、六〇〇枚もの印刷を成しとげ、一夜で「タイムス」の全発行部数を刷る事ができるようになりました。これはそれまでの手動印刷機の

の一時間に二五〇〜三〇〇枚しか印刷で



スタンホープ印刷機 イギリス1850年



ケ-ニヒの世界最初の圧胴印刷機 1812年 イギリス

アメリカ合衆国では一八一九年ボストンのダニエル・トレドウエルが足踏式印刷機を、一八三四年ニューヨークのダビット・ブールスは活字鑄造機を、一八四六年ニューヨークのR・ホー社は最初の輪転印刷機を、一八七八年フレデリック・アイヴスは網目写真版を、同じく一八八一年に三色(原色)写真版を、一八八四年タルバート・ランストンはモノタイプを、一八八五年オットー・マーゲンタールはライノタイプを、一八九三年ストックカーは垂鉛平版法を、一九〇六年ワシントン・ルーベルはオフセット印刷を發明しました。以上のようにイギリス・

きなかつた事と比べて途方もない進歩であり、新聞印刷の革命的な事件でありました。その後ドイツに帰国したケ-ニヒはパウアーと共にさらに改良を重ねてよりよい印刷機械を生み出したのです。このケ-ニヒ&パウアーの發明ほど印刷術の進歩を促したものは他に例をみません。ケ-ニヒの没後パウアーが一人でケ-ニヒ&パウアー商會を継ぎましたが今日においても世界的印刷機製造工場として知られています。

アメリカは今日の印刷の主要部分を占めている基礎を築きました。産業革命はイギリスから各国に広まりましたが、一九世紀に入ってから印刷産業の發展はめざましく、これにともない関連産業の多くの發明をうながし、印刷機改良の手を携えて行なわれました。

スタンホープ印刷機と我が国の印刷 慶長中期のキリシタン禁制以来中絶し



本 木 昌 造

我が国の洋式活版印刷術は江戸時代末期の(一八五〇年)にオランダ政府が徳川幕府に活字など印刷用具一式を献上される事によって再び開花される事になりました。このスタンホープ・プレスは安政三年(一八五六)に開成所(東京大学の前身)に移管され、一八五八年に「リースブック」(西洋式功羨談)・「英和対訳袖珍書」・「英吉利文典」・「英吉利単語篇」などを印刷しています。現在もこの機械は大蔵省印刷局に取まっています。

時を同じくして長崎のオランダ通詞本木昌造はオランダ商人から印刷用具一式を購入し、通詞の仕事の余暇をみて熱心に印刷術の研究に没頭しました。一八



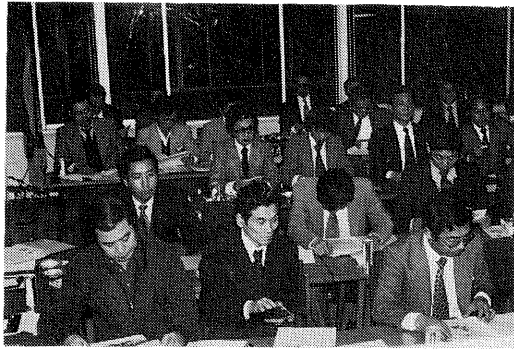
アルビオン式国産活版印刷機 平野活版所製造 明治10年頃

五一年邦文鉛製活字の試作に成功し、自著による「蘭和通算」を出版しています。一八五六年に長崎奉行所内に活字摺立所が設立されると、本木はその御用掛となって出版に努力し、明治になってから邦文活字製造に努め、我が国の近代印刷の始祖といってもよいでしょう。本木の努力によって印刷が徐々に盛んになり、凸版による書籍の印刷や新聞の発行も行われるようになってきました。特に技術の習得の早い日本人は、その頃輸入された、コロンビアン・プレスやアルビオン・プレスを模して、国産の印刷機の製造までするようになり、明治九年(一八七六年)フィラデルフィアで開催された万国博覧会には日本製印刷機(ハンドプレス)が出品され、好評を博したといえます。

# 青年会の活動

## 八〇年代のセールス 京青会・講演会を開催

京橋支部印刷人青年会では、三月一日に五四年度最後の行事として、支部会議室にて、講演会を開催し、三〇名が参加した。当日は田島担当幹事の尽力によりINA保険会社営業部長、菊地誠氏が「八〇年代のセールス」という題名で、保険会社のセールスの状況や得意先からみた印刷業のあり方について、同氏の体験談を中心にして、大変興味深い話を一時間半に亘り話された。



支部会議室も満員の盛況

が、営業に対する基本姿勢といった面で大変参考になり、他業界のきびしさを知らると共に、現在営業の中心として動いている青年会員にとっても共通した問題もあり、質問等も出されて盛況の内に散会した。終了後、幹事は引続き四月の定時総会開催について役員改選や資料作成等夜遅く迄、打合せを行った。

### 京青会・第二回通常総会終る

#### 尾島会長ほか三役留任

昭和五十五年四月八日、午後六時より東京都勤労福祉会館にて京橋支部印刷人青年会の第二回定時総会が開催された。当日は、岸副会長の司会で、尾島会長が開会の挨拶を述べた。当日は、京青会の生みの親ともいべき久保田相談役、小宮山前支部長、石曾根前副支部長が来賓として、紹介された。議案は次のとおりで、スムーズに進行された。

#### 第一号議案 昭和五四年度事業報告、 榎本副会長、

#### 第二号議案 昭和五四年度会計収支報告 堀江会計幹事

#### 第三号議案 昭和五五年度事業計画 榎本副会長

#### 第四号議案 昭和五五年度収支予算案承認の件、堀江会計幹事

#### 第五号議案 慶弔規定追加承認の件 榎本副会長

#### 第六号議案 次期幹事選任と会長選出の

議案は、久保田相談役の乾杯の音頭で祝杯を挙げ、和気合々の内に親睦を深めた。

の順で説明され尾島会長、榎本、岸両副会長の留任が決り、拍手の内に全議事が承認可決された。

次いで、尾島新会長が今年度もよろしくお願いたしますとの言葉で締めくくった。

経過報告及承認の件  
岸副会長



事業報告をする榎本副会長

引続き懇親会に移り、三〇名の出席者は、久保田相談役の乾杯の音頭で祝杯を挙げ、和気合々の内に親睦を深めた。

京青会は、今年には予算も潤沢にあり、昨今の技術革新に遅れをとらぬよう、特にコンピュータ講座等に著名講師を招き会員の勉強会に力を入れる予定で、毎月一回の予定で各行事を行う予定で、会員の積極的な参加が望まれる。

## 対話へのかけ橋

1枚の封筒にも  
大きな使命が  
かせられています。



# 山口封筒

本社 〒104 東京都中央区八丁堀2-2-7 電話(551)1151代  
工場 〒132 東京都江戸川区西端江4-21 電話(652)7721代

京青会55年度事業予定

年 月	内 容	担 当 幹 事
55/4	総 会 幹事選任, 規約一部改正の件, 外	尾島・榎本・岸
5	講 演 会 技術革新講座 ① コンピュータ関係	羽生・大沢
6	講 演 会 技術革新講座 ②	榎本・堀江
7	座 談 会 印刷文化の流れ	水野・松川
8	見 学 会 水野コレクション及び電算機設備	神田・小倉
9	講 演 会 (有名講師による)	宇野・杉山
10	見 学 会 印刷機械メーカー及び印刷文化展参加	小林・田島
11	研 修 会 中央区スポーツ大会外	榎本・岸・尾島
12	見 学 会 工場見学・忘年会	松岡・杉山・岸
56/1	懇親旅行会 新年初顔合わせ会	宇野・羽生・田島
2	講 演 会 (有名講師による)	松岡・小倉
3	研 修 会	神田・松川

随筆

プレス雑考

京 橋 地 区

小 岩 陸奥雄

グーテンベルグによる印刷機械の発明より早く、日本には印刷術が行なわれていたことは周知の通りであるが、機械による大量印刷の発明に遅れをとったのは残念である。日本にも浮世絵のような

多色刷が既に精巧をきわめて作られていたが、印刷機械の発明に至らなかった原因として、油性のインキが考えられなかったことと、プレスの装置が考案できなかったことがあるのではなからうか。

特に後者については彼の国では葡萄酒をしぼって酒を作るため、古くからプレスの工夫と実用化が行なわれていた。日本の民具には葡萄酒をしぼるような装置はなく、石の重しを置く位のものである。なにかの発明にも、お国柄とか、その時代における社会的背景があるように面白い余談休憩。石の重し、(プレス)といえ

ば、日本の食べ物には、石の重しによって味を出すものが多い。代表的なものに漬物がある。漬物は石の重しが重いほどよいとされるが、このような料理法は、外国にあまりないのではなからうか。

押しつけることによって味を出すのは日本の食べ物には非常に多い。大阪の押し鮭もその一例だし、秋田では、名物ハタタを酢漬けにするが、これも石の重しを充分にかけて味を出す。

押しつけて味をつくるものに「おにぎり」と江戸前寿司がある。石の重しで押すと異り、人間の掌で押しつける食べ物には、なにか、独特の味が付加されるのではあるまいか。ご飯を両手でにぎり、塩をまぶしただけで、まるでご飯とは別の食べ物になってしまう。最近はやりの木枠の中にご飯を入れて作った量産おにぎりの不味いことは皆さんご承知の通りである。おにぎりは日本人が、日本の代表的な食べ物として認めるものと思いが、あまりにも日常的であり、水や空気が、過日ヨーロッパを旅行した折、おにぎりとお書した店に日本人観光客が、かなり入っていたのを印象ぶかく見受けたものである。

掌でにぎると何か神秘的な味が醸成されるのであろうか、江戸前のおにぎりも、その代表格であり、にぎって出されたら、間髪を入れずに、口にほおり込むのが通だとされるのも、掌のにぎりによ

て醸成された、鮭種と玉との間の神秘的な味が逃げないうちにといい心意気なのかも知れない。

よく鮭種だけを箸ではがして、べつと醬油をつけてから、玉の上に再びのせて食べている人を見かけるが、店によっては、板さんに文句を言われるそうである。

日本人の食べ物に対する感覚は諸外国の人々のそれとは比較にならぬほど優れたものがあるのではないかと思われ。色彩に対する感覚も、それと同じであり、ユーザーの要求も厳しく、その為

日本を代表するインキ

TOYO KING  
ULTRA70



東洋インキ

# 「京橋の印刷」 広告募集

当京橋支部では、業界の推移、技術や営業の情報交換など組合員の結束を計るために、支部報「京橋の印刷」を刊行しています。就きましては時節柄誠に恐縮ですが、協賛広告にご応募くださいますようお願い致します。

## 協賛広告掲載料

一段	天地 五〇耗	半年 (六回)	金六万円也
	左右 一四五耗	一ヶ年 (十二回)	金十万円也
半段	天地 五〇耗	半年 (六回)	金三万円也
	左右 七〇耗	一ヶ年 (十二回)	金五万円也

図案・版下は実費頂戴いたします。

東京都印刷工業組合京橋支部

# 支部の動き

3月5日、臨時部長会開催、総会資料点検、打合せ。

3月7日、座談会「小宮山支部長を囲んで、京青会員と語る」を開く。石曾根副支部長、長島副支部長、京青会正副会長三名出席。

3月12日、部長、監査会、地区長会開催  
定期総会準備打合せ。編集会議開催  
3月26日、中央区工団連工業展、印刷関連打合せ会開催。

3月28日、顧問、相談役、参与の会開催  
本部役員推薦の件。

3月28日、中央区工団連常任会開催、小宮山支部長、石曾根副支部長出席。工業展開催の実行委員を決める。

4月4日、臨時部長監査会開催、於支部会議室、通常総会手配を打合せる。

4月8日、京青会通常総会開催、於都勤労福祉会館、久保田相談役、小宮山前支部長、石曾根前副支部長出席。

4月11日、京橋支部通常総会開催。於日本印刷会館七階、本部より倉沢副支部長等来賓多数出席し、議案全部を承認され新しい執行部へ無事引き継がれた。

4月15日、部長会、地区長会開催、於支部会議室、新部長、地区長を紹介、今後の支部運営について協議をするし、協力を要請する。

## 支部組合員の異動

脱退組合員 新川地区、六華印刷刷

社長、鈴木忠夫

## 慶 事

3月9日 湊地区組合員、加賀美印刷刷社長 加賀美博氏 長女英子様御結婚をなさいました。おめでとうございます。

4月20日 榑文海堂 社長 松岡繁夫氏 次男昇殿御結婚をなさいました。おめでとうございます。

## 弔 事

2月14日 新川地区組合員、朝日印刷刷社長御母堂、広瀬ツネ殿御逝去。

2月16日 新富地区組合員、榑栄輝堂印刷所会長、香川一郎殿御逝去。

2月19日 新川地区組合員、永井印刷刷社長、永井十四男殿御逝去。

3月6日 京橋地区組合員、荒木印刷刷社長御令閨、荒木みよ殿御逝去。

4月5日 八丁堀地区組合員、鞠昭三堂印刷所 前社長 樋田信太郎殿御逝去。

4月23日 銀座地区組合員、瀬戸昇之助氏の御令閨富美殿御逝去。以上6件。謹んで哀悼の意を表します。

# 編 集 後 記

▼4月11日京橋支部新年度の通常総会は全ての議案が無事可決承認され、新執行部が誕生した。退任された小宮山支部長さんほか執行部の皆さん本当にご苦労さ

までした。

▼4月15日(火)新執行部の初部会が開かれ支部運営の任務分担が決まった。総務には田島弘氏(湊地区・聖文社印刷刷)と坂田利正氏(京橋地区・秀英堂紙工印刷刷)、会計は田島一弥氏(新川地区・榑久栄社印刷所)が担当されることになった。更に今年には中央区工団連の工業展が行われるので、その担当は、打つてつきの水野雅生氏(入船地区・榑水野写真工芸印刷所)と室田利一氏(月島地区・室田印刷刷)の両氏があたることになった。

▼ジャパンプリンティング・フェアが地元晴海で開かれたが、春と共に各所で機材展があり新しい機械の展示が行われているが、第二次石油危機以来、物すべてが値上がりムードの中で盛り上りに欠けているのでは……。(T・M)

▼ピッカピカの一年生の大きなランドセルが歩いているような姿が、朝の通勤時間に目につく今日此頃、新執行部誕生した総会の模様をお知らせするテープおこしが遅れてしまい、新旧の編集委員会合同で四月号の発行予定が、五月号と合併号になってしまった。事務引継ぎなど交代時期は何かと忙しいものである。しかし、支部報の発行は編集委員だけではどうにもならないもので、組合員の皆さんの協力がなくては、各地区に支部報通信員がいてニュースを送ってくれるように組織作りから始めねば、各地区長さんにお願ひに上りますので宜敷く。(H・I)